

天気用語の解説と天気マークについて

天気用語の解説

平年差(比)の階級	意味
かなり多い(高い)	過去30年間で多い(高い)方から3位以内に入る。
多い(高い)	過去30年間で多い(高い)方から10位以内に入る。
平年並み	過去30年間で11～20位に入る。
少ない(低い)	過去30年間で少ない(低い)方から10位以内に入る。
かなり少ない(低い)	過去30年間で少ない(低い)方から3位以内に入る。

※過去30年間とは1981～2010年です。各階級は、30位中何位に入るか、で決められます。

※平年差(比)の階級は、意味欄に記載した要件に基づくため、「直近1か月の経過」、「この先2週間の見通し」及び「この先1か月の見通し」の中で記載する平年差(比)の階級と平年差(比)の数値が異なることがあります。例えば、予想平均気温の平年差が+0.1℃であっても、平年より低いと記載されることがあります。

天気マーク一覧

天気	マーク	天気	マーク	天気	マーク	天気	マーク
晴れ		晴れのち時々曇り (雨が降りやすい)		曇りのち 雨か雷雨		雨のち 雪	
晴れ時々曇り		晴れのち曇り (雨が降りやすい)		曇り時々 雨で雷を伴う		雨か雪のち 晴れ	
晴れ一時雨		晴れ時々 雪か雨		曇り時々 雪で雷を伴う		雨か雪のち 曇り	
晴れ時々雨		晴れのち 雪か雨		曇り (雨が降りやすい)		雪か雨	
晴れ一時雪		曇り		曇り時々 晴れ (雨が降りやすい)		雨で雷を伴う	
晴れ時々雪		曇り時々 晴れ		曇りのち時々 晴れ (雨が降りやすい)		雪か雨のち 晴れ	
晴れ一時雨か雪		曇り一時 雨		曇りのち 晴れ (雨が降りやすい)		雪か雨のち 曇り	
晴れ時々雨か雪		曇り時々 雨		曇り一時 雪か雨		雪	
晴れ一時雨か雷雨		曇り一時 雪		曇り時々 雪か雨		雪時々 晴れ	
晴れのち時々曇り		曇り時々 雪		曇りのち 雪か雨		雪時々 止む	
晴れのち曇り		曇り一時 雨か雪		雨		雪時々 雨	
晴れのち一時雨		曇り時々 雨か雪		雨時々 晴れ		大雪	
晴れのち雨		曇り一時 雨か雷雨		雨時々 止む		風雪強い (暴風雪)	
晴れのち一時雪		曇りのち時々 晴れ		雨時々 雪		雪一時 雨	
晴れのち雪		曇りのち 晴れ		雨か雪		雪のち 晴れ	
晴れのち雨か雪		曇りのち一時 雨		大雨		雪のち 曇り	
晴れのち雨か雷雨		曇りのち 雨		風雨共に強い (雨で暴風を伴う)		雪のち 雨	
晴れ時々 雨で雷を伴う		曇りのち一時 雪		雨一時 雪		雪で雷を伴う	
晴れ時々曇り (雨が降りやすい)		曇りのち 雪		雨のち 晴れ			
晴れ一時 雪か雨		曇りのち 雨か雪		雨のち 曇り			

※本資料は、株式会社ウェザーマップが独自で使用する用語、天気マークについて記載しております。
そのほかの用語については、気象庁ホームページをご参照ください。

気象庁ホームページ: http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/yougo_hp/hyougen.html